

中山の園グループ たより

【題字】
こぶし利用者

第133号

2024.8.8

発行：中山の園グループ
岩手県二戸郡一戸町中山字軽井沢139-1
TEL：0195-35-2121
発行責任者：中山の園所長 佐々木 和哉



所長就任に当たって

常務理事兼中山の園所長 佐々木 和哉

本年4月に中山の園所長に就任いたしました。

私は、県職員として約33年間勤務し、特に保健福祉行政に長く携わりました。平成9年度に、当時、岩手県社会福祉事業団に運営を委託していた県立障がい児者施設の担当となり、中山の園との関わりもそこからとなります。当園は、その時点で既に建物や設備の頻繁なメンテナンスが必要な状態で、毎年、修繕工事や設備更新が行われており、私も県の担当者として、現地確認や打合せのため幾度となく施設を訪問しておりました。

それから25年以上が経過した今年度、全面的な改築整備に向け、施設の場所や規模、機能等を示す「整備基本計画」が県において策定される予定です。新しい施設は、利用者の高齢化や障がいの重度化等に対応し、医療面の利便性の向上も図られるよう、十分に配慮したものとする必要があります。私共としても現場の視点で県と意見を調整し、利用者に必要なサービスが提供できる施設となるよう取り組んで参ります。

私は、着任後、各施設長等に「どんなことにも真摯に取り組むことが大切」ということを伝えました。「真摯に」とは、「真面目に・一生懸命に・誠実に・自分の持っている力、能力を十分に注ぐ」という趣旨です。職員一人ひとりが業務に真摯に取り組むことにより、適切な利用者支援に繋がると考えています。そして、職員自身が楽しく仕事に向き合えることも重要です。家庭や個人の時間、趣味、健康等を大切に、幸福感をもって業務に当たることができるよう、職員のサポートに努めて参ります。

今後とも、中山の園各事業所への御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。



『理容 バンビ』インタビュー

中山の園開園当初から40年以上、利用者の理髪に携わってくださっているみんなの床屋さんをご紹介します！

開園当初は皆さんお元気に厚生会館の1階にある部屋に移動し理髪していましたが、現在は高齢化とともに本人自身での移動が難しい方が多く、各事業所に出張してもらっています。

Q やりがいを感じていること、印象に残っていることは？

A 最初は施設や利用者に関することが分からず、緊張したのを覚えています。様々な方との関わりを通じて急な出会いや別れも経験しました。店頭自ら行けない人にとって出張している床屋は重要で、「ありがとう」の感謝の言葉が何十倍にも感じます。事業所からもらった感謝状も大切に店頭に飾っています。

Q 利用者に接する上で気を付けていることは？

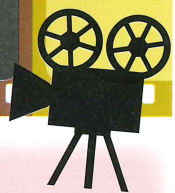
A 感染症をうつさない、罹らないように手指消毒を徹底しています。また、利用者に怪我をさせないように緊張感をもって声がけをしながら取り組んでいます。そして、理髪中に利用者が突然動いたときにすぐに対応できるように意識しています。

Q 皆さんにメッセージ

A 長年お世話になり感謝しています。40年以上という長い年月、関わりがあり、いろいろなこともありましたがこれからも出来るだけ続けていきたいと思っています。よろしくをお願いします。



↑ 厚生会館で使用していた部屋です



ふたば

春の行楽

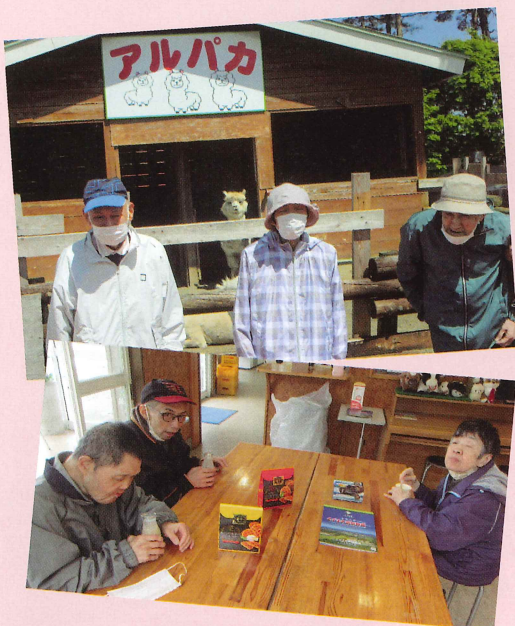
～ アルパカに会ったよ～

ふたばの恒例行事で、利用者の皆様が楽しみにしていた「春の行楽」を5月14～23日に行いました。

行き先確認の際、利用者のほぼ全員が希望したくすまき高原牧場プラトーに2～3人のグループで行き、春の陽気と自然の豊かさを感じながら、動物と触れ合ったり、ソフトクリームやコーヒーを購入して喫茶したりと、それぞれの楽しみ方で時間いっぱい過ごしてきました。

利用者の皆様からは「アルパカを見れた」「パンがおいしかった」などの声が聞かれ、大変好評でした。

行楽は秋も行う予定です。その際も利用者の皆様の希望に叶った、楽しさ溢れる機会にしたいと考えています。



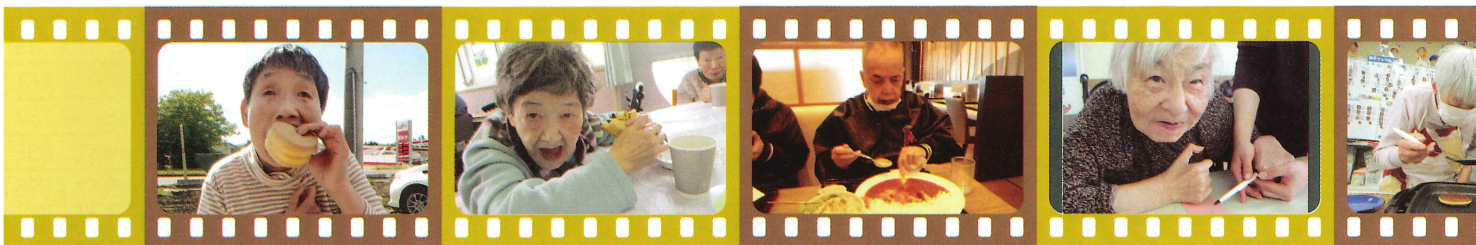


りんどう 地域交流 ～ふれあいを楽しんでいます♪～

りんどうでは、地域交流に取り組んでいます。

外出支援では、地域の商店での買い物を楽しんでいただきました。普段は来店して自分で商品を選ぶ機会が少ないため、今回は好きなお菓子や衣類を店頭で実際に見て、従業員の方との会話を楽しみながら買い物されていました。

5月28日には、奥中山高原駅で清掃活動を行いました。地域の皆さんに気持ちよく駅を利用していただけるよう、駅の駐車場でゴミ拾いを行いました。参加された利用者様は、積極的にゴミ拾いに取り組んでくださり、花壇に咲く花には「きれいだね」と笑顔を見せていました。活動後には、駅長さんに「ありがとうございました」と声を掛け、地域とのふれあいを楽しめました。



市民イオンへLet's go! ～地域で暮らす第一歩～

夏物衣類の購入や昼食を食べにイオンへ行ってきました。近づいてくる夏に向けて半袖や薄手の衣類を選びました。会計は皆さんご自身で行い、実際に地域で暮らす上で必要な力を少しずつ身に付けられるように練習しています。また、探している商品が見つからない時は店員に質問して、コミュニケーションの取り方や相手への伝え方を考える良い機会となっています。

外出後は購入したものに記名してもらい、日用品は自己管理をお願いしています。さらに、レシートをもとにお小遣い帳を記入し、計画的・適切なお小遣いの使用が出来るように取り組んでいます。



新採用職員紹介

4月から採用となり中山の園グループに配属の10名の皆さんです。よろしくお願いいたします！



編集後記
暑い日が続いています。
熱中症に気をつけてお過ごしください。
(いさし田鎖)



令和5年度 中山の園グループ決算 事業活動計算書 (一部抜粋 R5.4.1~R6.3.31)

(単位:円)

	R 5	R 4	増減 (R5-R4)
サービス活動収益計(1)	1,525,124,344	1,562,017,081	△ 36,892,737
その他のサービス活動外収益(2)	2,011,503	2,717,091	△ 705,588
うち県補助金	42,267,544	38,413,948	3,853,596
収益計 A=(1)+(2)	1,527,135,847	1,564,734,172	△ 37,598,325
人件費	953,487,669	964,397,989	△ 10,910,320
事業費	222,016,646	219,476,410	2,540,236
事務費	186,215,693	196,366,705	△ 10,151,012
その他の費用	37,725,380	36,211,107	1,514,273
サービス活動費用計(3)	1,399,445,388	1,416,452,211	△ 17,006,823
サービス活動外費用計(4)	1,504,394	1,626,329	△ 121,935
費用計 B=(3)+(4)	1,400,949,782	1,418,078,540	△ 17,128,758
経常経費増減差額 C=A-B	126,186,065	146,655,632	△ 20,469,567

中山の園と一緒に働きませんか!

中山の園では、一緒に働く仲間を募集しています。
福祉の仕事の経験を問わず、障がいをお持ちの方へのサポートに興味がある方や意欲がある方などお待ちしております。
仕事内容の詳細については、ハローワーク求人票や岩手県社会福祉事業団ホームページの地域職専門員採用情報に掲載しております。
不明な点等については、中山の園までご連絡ください。
【連絡先】 0195-35-2121 (中山の園総務部 担当 八島)
【岩手県社会福祉事業団ホームページ】
<https://www.iwate-fukushi.or.jp>

